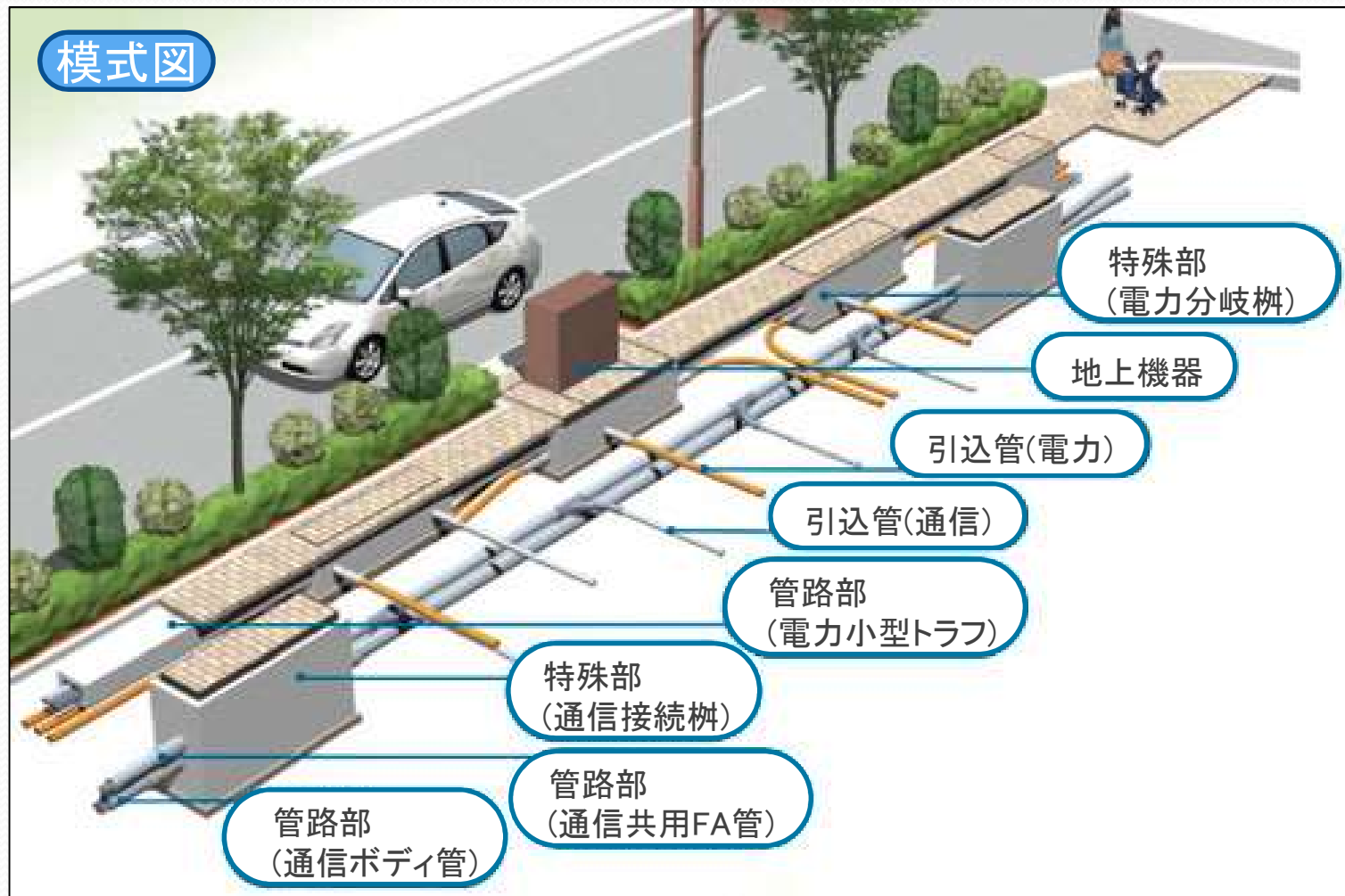




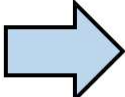
電線共同溝とは

電線共同溝の概要

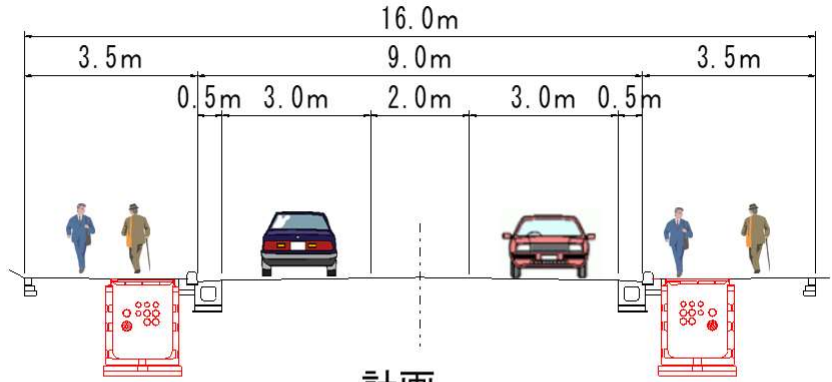


標準横断図

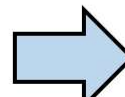
商店街工区



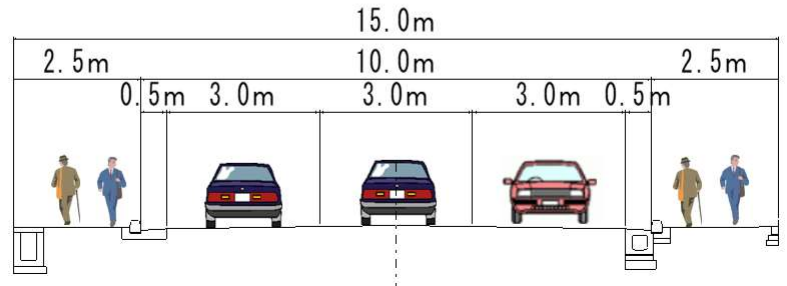
計画



交差点工区



計画



整備効果と課題

		直接効果	間接効果	
電線共同溝整備の実施	整備効果	平常時	美しい景観の創造	不動産価値上昇
			道路環境の向上 (バリアフリー化)	観光客等の増加
		災害時	電柱倒壊可能性の低減 (電線被災可能性の低減)	交通事故の減少 地域コミュニティの形成促進
	課題		災害復旧コスト(電線・家屋等)の低減	物資輸送路確保の可能性向上
			電力・通信事業基盤の安定化	電力・通信事業基盤の安定化
			整備するための掘削・埋戻しの回数が多い	整備に要する期間が長い 整備コストが高い

電線共同溝の整備事例

【県道614号（南矢名東海大学前停車場）】

整備前



整備後



地上機器について



- 電気の変圧器等を収納する箱状の構造物
- 寸法は概ね、
たて：0.45m
よこ：1.10m
高さ：1.45m
- 隣接地権者と調整の上、設置